



# 学校便り

佐渡市立金井小学校 令和4年5月27日 第3号

ホームページ <http://kanai-es.sado.ed.jp> E mail : kanai-es@sado.ed.jp

## 3年ぶりの……

校長 山田 裕之

5月21日（土）、好天に恵まれ、令和4年度の運動会が行われました。今年度の運動会では、3年ぶりに復活したことがいくつかありました。

- 1 全校一斉の運動会
- 2 昼食を食べ、午後までのプログラム
- 3 応援団の編成と応援合戦の実施
- 4 リレーの実施

4月に今年度の運動会の実施方法について職員会議で協議した時点では、感染症の影響による学年閉鎖などが市内の学校にも出ている状況でした。そのような中、私たちが最もこだわったのが『3 応援団の編成と応援合戦の実施』でした。運動会における応援団を中心とした応援が教育効果の高い活動であることを、私たち教職員は知っています。「今年こそは、何とか子どもたちに経験させてあげたい」という全教職員の想いを確認し、実施を決断しました。もちろん、距離を取ってマスクを着用するなど、感染症対策をしっかりと行つての実施が条件です。

ゴールデンウィークが明けるとすぐに応援団が編成され、活動が始まりました。毎日、準備や練習のため、昼休みを中心に活動しました。決して順調ではありませんでした。何しろ「3年ぶり」です。運動会で応援が行われたのは、今の6年生が3年生のとき以来です。昨年の経験を生かすどころか、応援団が何をしていたかもほとんど分からない状態からの立ち上げでした。応援担当者と応援団員には、くれぐれも無理をさせない（しない）こと、完璧を目指すのではなく、当日までの過程やがんばりを大切にしてほしいことを繰り返し伝えました。

そして本番。出来栄は、午後のプログラム1番でご覧いただいたとおりです。赤組も白組も大変素晴らしい応援



合戦でした。わずか2週間でよくここまで仕上げたものだと、本当に感動しました。

改めて、子どもたちの素晴らしい力を感じた1日でした。